

(様式第9号)

情報公開用文書

「 COVID-19 流行による RS ウイルス感染症入院患児の疫学変化
～徳島県小児救急拠点病院における観察研究～」 について

- 1, 研究（調査）の目的と概略
徳島県の小児救急拠点病院において、「COVID-19 流行前後（2018年～2021年）のRS ウイルス感染症入院」診療に関するエビデンスを蓄積し、疫学変化を明らかにすることを目的とします。
- 2, 研究（調査）の方法
医師の診断の元、「RS ウイルス感染症」の診療をうけた入院患者様に関して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。研究責任者へ情報提供されます。
- 3, 研究（調査）の参加施設
徳島県立中央病院、徳島赤十字病院
- 4, 調査期間
調査期間 2018年1月1日から2021年12月31日まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、医師の診断の元、「RS ウイルス感染症」の診療を施行された入院患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。
- 7, お問い合わせ先 電話 0886317151
事務局・研究責任者 徳島県立中央病院小児科 七條光市